

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321

会長：松葉 隆夫 副会長：石垣 善康 幹事：増田 國衛 副幹事：酒向 謙次

第1844回

<ソング> 四つのテスト
<ソングリーダー> 河井宏文君



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手の中に
ジョン・ケリー



寒梅

写真提供：鈴木舜光君

会長報告

松葉 隆夫君

2月7日日曜日、13時35分～2時30分迄「ご近所の底力」という番組が、和田あき子さん司会で“シャッター通りに人を”という事で、白子（藤枝）の商店街を取り上げ紹介がありました。全国的に商店街がシャッター通りになり、皆様が苦勞しておられ、その打開策として色々の事を考え、挑戦しているという番組でした。その中で商店街の人々が店で待っているのではなく、外に出て物を売る。各店が商品を持ち寄り、いろいろな施設、例えば介護施設、老人ホームなどに臨時で店を出し、そこの人々に欲しい物を売る。金額の大小でなく買い物に出来ない人の為に便宜をはかるという事。素晴らしい事だと思いました。

白子商店街でも、3月には“100円均一”という名目で売り出しをするそうです。各店でアイデアを凝らしているとのことでは是非行って見たいと思っております。さて、知人に「運（ツキ）についての13条」と言う格言を頂きましたので紹介します。皆様もたくさんあてはまる事をして運（ツキ）を呼んで下さい。

1. 「絶対敵はつukらない」のがツキを呼ぶ。
イヤな人でもニコニコ対応する。
2. 「人事を尽くして天命を待つ」はツキを呼ぶ。
3. 見栄っ張り、プライド高いはツキを逃がす。
4. 見切り子両（損をしたなら早めに見切る）がツキを呼ぶ。
5. お墓参りはツキを呼ぶ（先祖に感謝）
6. 私はついている、運がいいと思ひ込むのがツキを呼ぶ。

7. 過去との絶縁がツキを呼ぶ。

8. 自慢話はツキを逃がす。

9. いつもニコニコがツキを呼ぶ。

10. 3S（整理・整頓・清掃）がツキを呼ぶ。

11. 自ら進んで掃除をする人はツキを呼ぶ。

12. 明るく元気よく「おはようございます」がツキを呼ぶ。（明の言葉）

13. 運がいい人と付き合うのがツキを呼ぶ。

幹事報告

増田 國衛君

- RI本部より『国際ロータリーとロータリー財団の2008-2009年度年次報告書』が届いております。
- 静岡日本平ロータリークラブより『休会のお知らせ』が届いております。
- ロータリー米山記念奨学会より『第一回米山功勞者として仲田晃弘君に感謝状』が届いております。

出席報告

河井 宏文君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
29 / 42 69.05%	29 / 41 70.73%

(1)欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

○島村君 ○杉山君 ○鈴木勝君 ○酒向君
○池谷君 ○森下君 板倉君 落合君 鈴木舜君
鈴木廣君 仲田晃君 水野君 望月志君

ビジター

伴野 正明君（藤枝南）

■ スマイルBOX 玉木 潤一郎君

- 会員誕生のお祝いに感謝致します。
江崎 友次郎君
- 御祝いはロータリーだけでした。家族は平常通りの一日でした。さびしー。
夫人の誕生祝、62才になったようですが未確認です。
青島 彰君
- 3日にはきれいなお花ありがとうございました。
3日は市立病院で大腸ポリープを切除で苦しんでいました。今日は又、聞きたくもないような話をさせていただきます。
竹田 勲君

スマイル累計額 529,000円

■ テーブルメイトC担当卓話

ニュージーランド
旅行記
竹田 勲君



1月11日、午後5時30分、中部国際空港よりニュージーランド航空にて北島オークランド空港へ。12日午前8時30分に入国審査後、国内線にて南島クインズタウンに。眼下に広がる雪山を見ながら、機内では眠れなかったせいで疲れて頭が痛い。所要時間2時間、昼食をして観光のスタート。1860年代ゴールドラッシュに沸いた街アロータウンを当時の面影が残る町並みを。川では今でも砂金採取を観光でやっている人も見られる。雪山をバックに美しいワカティブ湖散策疲れも忘れる。(クインズタウン泊)

3日目。バスにてミルフォードサウンド観光フィヨルドランド国立公園に向けて、途中絵画の世界のような黄金の野原。鏡のような湖面に山を映すミラーレイク。雪どけの水で出来る多くの滝などを楽しみ、ミルフォードサウンド到着。大自然のフィヨルドクルーズ、大迫力のボーエン滝、水しぶきに濡れてクインズタウンに戻る(クインズタウン泊)

4日目。朝、ニュージーランド発祥のジェット

ボード体験。防水合羽にライフジャケット姿で挑戦。始めは心配だったが、360度スピンも思ったより苦にならず、スリルを楽しむ。船長は愉快的なひょうきん者。

クインズタウンよりマウントクックに移動、所要時間4時間。途中広大な牧場、氷河から流れ出た美しいコバルトブルーの湖を車窓より。



世界遺産 マウントクックの麓に3,754mの雪山を望む。遅い昼食後、セスナ遊覧に。マウントクックの頂上が手の届きそう

な近くに。「感激」カメラに納める。氷河も眼下に。飛行1時間弱、機上からの景色を楽しむ。湖のコバルトブルーが特に美しい。予想より安定した飛行だった。

終わってクライストチャーチに移動、所要時間3時間(クライストチャーチ泊)



5日目。クライストチャーチ市内観光。市内を一望できる丘、サインオブタカヘ。緑の多い住宅地が一望できる。一般住宅が庭園として開放されたモナ・ペイルに。水と緑が美しい素晴らしい庭園。川舟を楽しむ。カモが近づいてくる。市内を歩いたり、路面電車に乗って市民目線で街を楽しむ。なかなか風格のある車掌さんが面白い。(クライストチャーチ泊)

6日目。早朝、国内線にて空路オークランドへ。ニュージーランド第一の都市。人口100万人オークランド到着後、バスにてロトルアに移動



所要時間3時間30分。

先住民マオリ族の文化と雄大な間欠泉を見る。この街はいたる所に火山活動の名残の煙が吹き上げ、温泉が湧き出ている。夜はマ

オリ族のショーを見る。私達もショーに参加する。
(ロトルア泊)

7日目。バスにてロトルアよりワイトモに移動。
所要時間2時間。ワイトモ鍾乳洞観光、洞窟内に
生息する「土ボタル」を見る。青白い幻想的な光
には圧倒される。昼食後、オークランド市内が一
望できるマウントイーデンに。市街地は高いビル
が。住宅地は緑が豊かである。

住宅地のあちこちに噴火の名残りの小山が目
に止まる。「帆の街」の愛称を持つワイタマデ湾、湾
のシンボル「ハーバーブリッジ」日本の建設会社
が1968年4車線を8車線に拡巾した。ヨット
ハーバーには帆柱が林立する。(オークランド泊)

8日目。早朝、オークランド空港でマオリ族の
見送りを受け、中部国際空港に。午後4時帰国。
この旅行には女房と参加する。市内からはたまた
ま従姉妹夫婦と一緒にあった。

ニュージーランドの首都はウェリントン 北島
の南端、面積は日本の4分の3、人口は約430
万弱。民族構成：アングロサクソン系及び先住民
マオリ族 言語：英語、マオリ語 宗教：キリス
ト教55% 無宗教33.5%等
時差3時間(今は夏時間で4時間)ニュージーラ
ンドの正午は日本の同日午前9時(今は午前8時)
空路所要時間 往路約10時間30分 復路約1
1時間

旅行を通して感じたことは、水と緑が豊かで、
美しく、空気もきれいで、治安も人間性も良く、
命の洗濯と良い思い出となる。